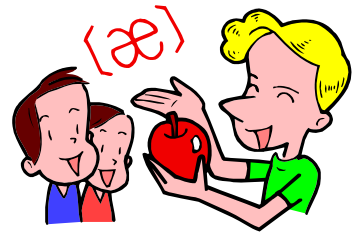


レ ス ス ン プ ラ ン

2 学年 第 4 回 (コミュニケーション)



テーマ：「いろいろなことば」

授業の目標：

- (1) アルファベットや英語の音に触れ、外国語に親しみを持つ。
- (2) 英語の基本的な語いを知る。
- (3) 英語での手話を知る。

用意するもの：

ALT

- アルファベット・カード
- ABC カルタ
- 手話カード

時間	活 動	気付いたこと
1分	ALTと担当教師はあいさつし、本時のテーマを生徒に伝える。	
5分	ALTはアルファベット・カードを使ってアルファベットを紹介する。子どもたちはALTの後に続けてアルファベットを言う。練習後、ALTは子どもたち一人一人にアルファベットをひとつ配り、その名前を尋ねる。その後アルファベットの歌を全員で歌う（歌に合わせて自分の持っているアルファベットを上げる）	
10分	4人グループになって、子どもたちは「ABCカルタ」をやる。ALTが文字の名前を言うので子どもたちは競って正しいカードを取る。最も多くカードを取った子どもが勝者となる。	
7分	ALTは音声について、音声アルファベットをカードを用いて説明する。ALTがそれぞれの文字の音を発音し、その文字の入っている単語を発音する。子どもたちはまねを試みる。担当教師は特に、B/V, C, F/S, R/Lなどの発音の難しいものについてALTに尋ね、どう発音するか確認する。	
10分	同じグループで、「ABC音声カルタ」をやる。ALTが文字の音を言い、それに続く単語を読むので（例えば、c c c cat）子どもたちは競って正しいカードを取る。	
10分	担当教師は、耳が聞こえにくい人用にも手話でのアルファベットがあることを説明する。ALTは「手話カード」を使いやってみせ、子どもたちは手話の練習を試みる。	
2分	担当教師は、本時のまとめとして、日本の日常生活には外国の言葉や表現が多く入り込んでいる点に触れ、それと同時に、異なる形で使うアルファベットがあることを振り返り、 <u>他人と気持ちを通わせるためにはいろいろな言葉や方法があることを確認する。</u> また、 <u>子どもたちが英語の単語や音に慣れることができたこともほめる。</u>	